

教師にゆとりを！こどもに笑顔を！ プロジェクト

令和6年2月7日（水）
知事定例記者会見資料

【お問い合わせ窓口】

教育委員会事務局

教職員課 東村、塩野 ダイヤル 0742-27-9841 内線 5230、5232

高校の特色づくり推進課 大橋、松原 ダイヤル 0742-27-9849 内線 5250、5253

健康・安全教育課 新子、高田 ダイヤル 0742-27-9861 内線 5310、5312

教育研究所 栢木、湊 ダイヤル 0744-33-8908

教師にゆとりを！こどもに笑顔を！プロジェクト

I. 不登校支援

○スクールカウンセラー（SC）及びスクールソーシャルワーカー（SSW）の拡充

- ・SCの小学校への配置を30校から77校へ
- ・SSWの各中学校区への派遣を54校区から81校区へ、また1校区あたり年間12日から24日へ
- ・教育研究所のヤングケアラー支援室へ支援コーディネーター1名、SSW4名、SC2名を配置（令和5年10月配置済）

II. 教員の負担軽減

○教員業務支援員配置促進事業の拡充

資料の印刷・配布準備や学校行事等の準備補助等に従事する市町村会計年度任用職員等

- ・従来の市町村負担分を県が負担することで配置を促進し、**全校配置を目指す**

R5予算 約0.8億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	4/9	3/9	2/9
対象	15市町村・1組合 158校		



R6予算（案） 約1.8億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	2/3	0	1/3
対象	全39市町村・1組合 279校		

○学力向上を目的とした学習支援員等配置促進事業の拡充

児童生徒にあったきめ細かな学習指導、習熟度別学習の実施、不登校児童生徒への支援に従事する市町村会計年度任用職員等

- ・学習支援員等を公立小学校に週3～9時間配置するための市町村負担分を県が負担することで配置を促進

R5予算 約0.6億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	4/9	3/9	2/9
対象	14市町村		



R6予算（案） 約1.0億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	2/3、4/9	0、3/9	1/3、2/9
対象	29市町村・1組合		

教師にゆとりを！こどもに笑顔を！プロジェクト

Ⅱ. 教員の負担軽減

○部活動指導員配置促進事業の拡充

教員に代わり、学校部活動において技術指導や大会引率業務等を担う市町村会計年度任用職員

- ・部活動の質向上及び教員の負担軽減を図るため、中学校に部活動指導員を配置する市町村に対し補助
- ・部活動指導員として地域の方々の参画を進めることにより、休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行を推進

R5予算 約0.3億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	1/3	1/3	1/3
対象	24市町村・1組合 203人		



R6予算(案) 約0.7億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	1/3	1/3	1/3
対象	26市町村・1組合 290人		

○中学校における休日の学校部活動の地域への移行推進

- ・令和8年度から休日における教員の指導による学校部活動の廃止（都道府県として全国初を目指す）

Ⅲ. 学校における障害者雇用の促進

- ・障害者雇用率 R5現在：1.94%（法定2.5%）→ R7目標：2.7%（法定2.7%）
- ・障害者雇用に係る課長級をヘッドとする専門チームを教育委員会内に設置。
- ・学校現場の業務内容を精査して雇用を創出。長期的な雇用計画を策定。